

# 星のたより

2023(令和5年)  
3月号  
Vol. 342

☆今月の豆知識☆  
⑨ うさぎの足跡が、雪の上に点々と続いているのを見ると、なんだか応援したくなるね。今年の干支(えと)はうさぎだけど、冬の星空にもうさぎの星座があるんだよ。冬の星座「オリオン座」のすぐ下だから、場所はわかりやすいけど、明るい星がほとんどないから結ぶのは難しいんだよね。



## 京都産業大学キャリア実習

～観望会とプラネタリウムにチャレンジします!!～

鳥取市教育委員会と連携協定を結んでいる京都産業大学の学生さんが、さじアストロパークでキャリア実習をおこないます。期間中、観望会やプラネタリウムの解説にチャレンジ。それぞれ資料を作るだけでなく、実際にお客さん向けに説明をおこないます。参加を希望される方は事前予約が必要ですので、さじアストロパークへお申し込みください。



観望会：3月11日(土) 20:00～20:45  
19時から園地で小型望遠鏡による観察会も実施  
プラネタリウム：3月12日(日) 10:30～11:15

## 新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い

～ご協力をお願いします～

さじアストロパークをご利用の際は、以下の項目にご理解の上ご利用いただきますよう、よろしくお願い致します。開館状況などの最新の情報は、さじアストロパーク公式ホームページ等でご確認ください。

- ◎ 風邪症状のある方の利用は控えてください。
- ◎ 入館時、受付で体温の測定をさせていただきます。37.5℃以上の方は、ご利用をお断りすることがありますのでご了承ください。
- ◎ 館内展示の見学は、お客様同士の間隔を十分に開けて、密集状態とならないよう配慮してください。
- ◎ 利用者の皆様は、必要に応じマスクの着用や手指の消毒をお願いします。

安心して利用してもらえるように、換気設備を増設して開館中だよ。



## イベント★耳より情報

☆新型コロナウイルスの影響で変更となる場合があります。公式ホームページで最新情報をご確認ください

☆期間展示☆ 「金星探査機・あかつき」12月21日(水)～2023年3月19日(日)  
「第29回星景写真コンテスト入賞作品点」3月24日(金)～6月18日(日)  
2022年度に募集した星景写真(星と風景と一緒に写った作品)コンテストの入賞作品を展示します。

☆プラネタリウム☆ 第1部 専門職員によるライブトーク  
第2部 宇宙の疑問にズバリお答え 2月22日(水)～6月18日(日)  
さじアストロパークオリジナル番組です。

☆夜間観望会☆ ☆3月のテーマとおすすめ情報

月、火星	4(土)		
満天の星とオリオン大星雲 (京都産業大学学生による観望会)	11(土)		
満天の星とふたご座の星団 M35	18(土)		
ふたご座の二重星カストル	25(土)		
観望会で満天の星が楽しめる	9(木)～12(日)、15(水)～19(日)、24(金)～26(日)		
観望会で月がよく見える	1(水)～5(日)、29(水)～31(金)		

☆3月の休館日 6(月)、7(火)、13(月)、14(火)、20(月)、22(水)、23(木)、27(月)、28(火)

※イベントの詳細やその他の情報はさじアストロパークのホームページなどを参考にしてください。



# プラネタリウム & 天体観察会

～「星取県」で昼も夜も星空満喫～

定員25名で実施中

## 1. プラネタリウム ☆平日3回、土日祝4回投影

さじアストロパークのプラネタリウムは、前半が専門職員によるライブトーク、後半は、テーマ番組を投影しています。観覧の際は、引き続き感染防止にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 春のテーマ番組「宇宙の謎にズバリお答え！」

さじアストロパークのオリジナル番組「宇宙の謎にズバリお答え！」を投影しています。みなさんが一度は疑問に思う宇宙の謎「星は何個あるか?」「宇宙人はいるか?」を紹介します。

定員25名、要予約で実施中

## 2. 103cm大型望遠鏡で夜間観望会(天体観察会)

103cm大型望遠鏡を使った「夜間観望会」は、現在、曜日に関係なく予約制でおこなっています。新型コロナウイルス感染防止対策として、①定員を25名 ②事前予約 ③マスク着用 ④緊急連絡先の提出 をお願いしていますのでご了承ください。感染防止につきましてはこれまで通りご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。個人の方(お一人からご予約できます)はご利用日の前の開館日・午後5時まで、団体の方は1カ月前までにご予約の上ご利用ください。寒い時期なので温かくしてお越しください。

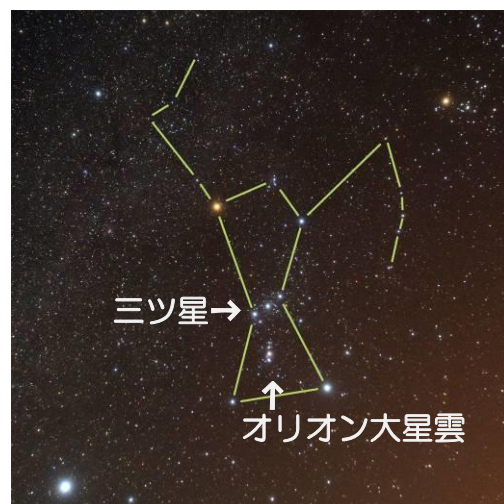


### 3月の注目天体情報

#### ☆オリオン大星雲

オリオン座の中央にある三ツ星の下にあり、ぼんやりとしたその姿は肉眼でも見つけることができます。

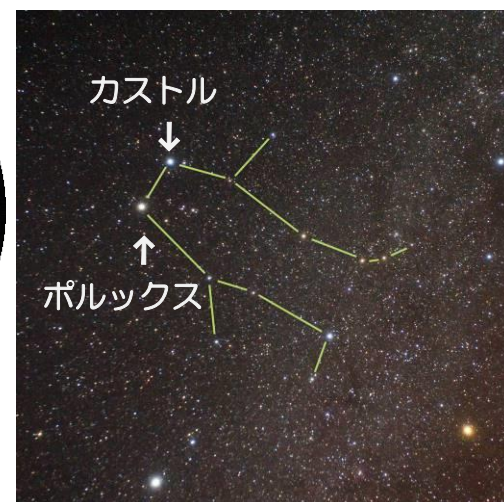
オリオン大星雲は、散光星雲と呼ばれるガスの集まりで、双眼鏡や望遠鏡で観察すると、鳥が羽を広げたような姿に見えます。この星雲から誕生した「トラペジウム」と呼ばれる4つの若い星も観察することができます。



#### ☆ふたご座の二重星カストル

誕生星座の一つ「ふたご座」は、カストルとポルックスという双子の兄弟の名前がついた2つの星が目印です。

1. 6等星の兄カストルを望遠鏡で観察すると、同じくらいの明るさの2つの星が寄り添う二重星として見ることができます。望遠鏡では2つの星に見えますが、実はそれぞれの星はさらに二重星という不思議な天体なのです。



## 宇宙ふしぎ探検

～ いろいろな天文ショー ～

天文現象や見ごろの天体をテーマにした特別な観察会「宇宙ふしぎ探検」。めずらしい天文現象などを取り上げて、説明会と観察会をセットにした内容で主に行います。令和5年度に予定している「宇宙ふしぎ探検」をご紹介します。

### ☆七夕の星を見よう 7月7日(金) 20:00～21:30

七夕に合わせて、おりひめぼし・ひこぼし・天の川を見る観察会です。お願い事を短冊に書いて飾ってみましょう。月齢19で月の出が22時半過ぎ、満天の星と天の川を見るチャンスです。

### ☆ペルセウス座流星群を観察しよう 8月12日(土)・13日(日)

各日 21:30～23:00

今年は、月の出は12日が0時55分、13日が1時47分で好条件です。雨天曇天時は、流星群の説明や星座の紹介をします。



### ☆巨大4惑星を見よう 10月28日(土) 20:00～20:50、21:00～21:50



見ごろの土星とこれから見ごろとなる木星、さらに天王星と海王星の4つの巨大惑星を103cm大型望遠鏡で観察します。ふだんあまり見る機会のない天王星や海王星を見てみましょう。雨天曇天時はプラネタリウム投影を行います。



### ☆ふたご座流星群を観察しよう 12月14日(木)・15日(金)

各日 19:30～21:00

毎年恒例の「ふたご座流星群」を観察します。今年は、月明かりがなく好条件です。寒い時期なので、大げさなぐらいの防寒着でお越しください。



### ☆冬の星座を観察しよう 2024年1月13日(土) 18:30～19:30

見ごろを迎えている冬の星座のを見つけ方を学び、実際の星空で探してみましょう。

場所は国府町コミュニティセンターで行います。雨天曇天時は星の話、そのあとに工作等を行います。

### ☆冬の星座を観察しよう 2024年2月17日(土) 18:30～19:30

見ごろを迎えている冬の星座のを見つけ方を学び、実際の星空で探してみましょう。

鳥取市こども科学館で行います。雨天曇天時は星の話、そのあとに工作等を行います。

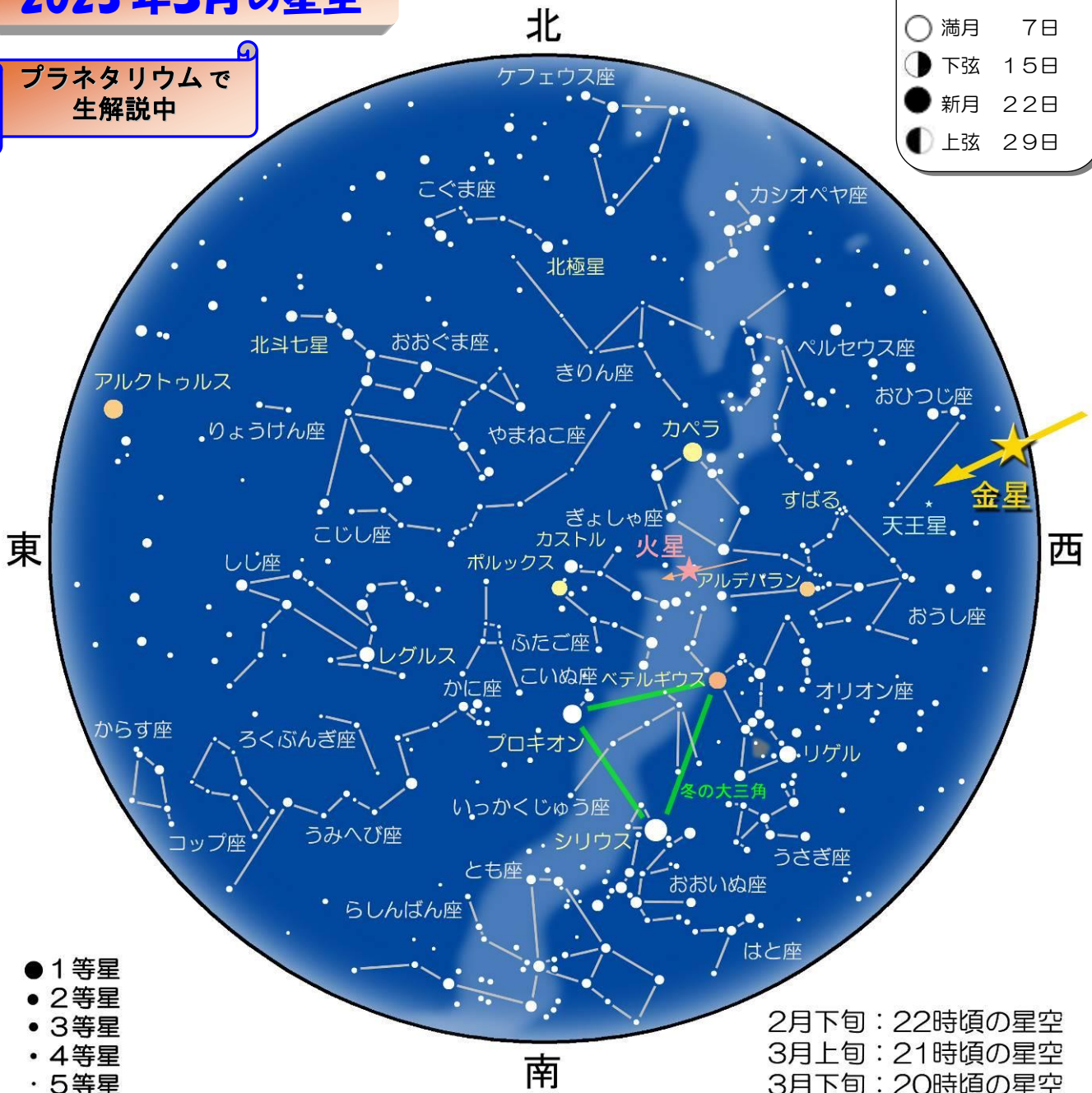
**※上記のイベントは全て事前予約が必要となります。**

# 2023年3月の星空

## 3月の月の暦

○	満月	7日
◐	下弦	15日
●	新月	22日
◑	上弦	29日

プラネタリウムで  
生解説中



☆3月になると暖かい日も増え、春めいた気分になります。星空も春の星たちがたくさん見られるようになりました。といってもまだまだ夜は寒いですから、温かい服装で星空巡りをしましょう。

☆夕方西空には、「宵の明星・金星」が見えています。どの星よりも明るいのでよく目立ちますね。3月2日頃には、金星と木星が並んで見えますが、明るい方が金星です。また、頭の真上あたりを見上げると、オレンジ色に輝く「火星」が見えています。昨年12月の最接近の頃に比べると明るさは暗くなりましたが、それでも1等級の明るさです。星空の中を移動していく様子も観察してみましょう。

☆真南から西の空は冬の星たち、東の空には春の星たちが見えています。冬の星空は「オリオン座」、春の星空は「北斗七星」が目印になります。目印から周りをたどっていくといいでしょう。



さじアストロパーク

検索

プラネタリウムや観察会の時間、休館日、宿泊の予約など詳しい情報についてはホームページ&Facebookでチェック。Youtubeも開設。

鳥取市さじアストロパーク

〒689-1312 鳥取市佐治町高山 1071-1

TEL 0858-89-1011 FAX 0858-88-0103

<http://blog.zige.jp/saji-astro/>

e-mail [sj-astro@city.tottori.lg.jp](mailto:sj-astro@city.tottori.lg.jp)